

社会に息づくデザインがみえる、グッドデザイン賞の受賞展 「グッドデザインエキシビション 2014」(G展) 東京ミッドタウンで10月31日(金)から開催

- ・最新の「2014年度グッドデザイン賞受賞デザイン」をすべて紹介
- ・「ベスト100」デザインの特別展示、「グッドデザイン大賞」を決定する来場者投票を開催
- ・長く愛されるデザイン「ロングライフデザイン賞」受賞展を渋谷ヒカリエで同時開催

日本を代表するデザイン賞である「グッドデザイン賞」を主催する公益財団法人日本デザイン振興会は、「グッドデザインエキシビション2014」(G展)を10月31日(金)から11月4日(火)まで東京ミッドタウンで開催します。「グッドデザインエキシビション2014」(G展)は、最新のグッドデザイン賞受賞デザインの紹介を中心に、企業や学校などのデザインの取り組みや、発展著しい海外のデザインの紹介などを行うアジア最大級のデザインイベントです。

デザインはいまやモノづくりだけでなく、建築などのハードウェア、アプリケーションやコンテンツなどのソフトウェア、さらにまちづくりや社会貢献といったテーマに至るまで、幅広く活用されています。そのためグッドデザイン賞を受賞するデザインも多岐にわたりますが、「グッドデザインエキシビション2014」(G展)ではそれらの受賞デザインをすべて紹介するほか、デザインに力を入れる企業などのブース出展、注目のデザイナーを招いたステージイベントなどを通じて、社会に息づくデザインの力をお伝えします。

さらに、本年度「グッドデザイン大賞」を決定する来場者投票、東京ミッドタウン内のショップや展示エリアをめぐるスタンプラリーなど、来場者が参加して楽しめるプログラムも多数予定しています。

おもなプログラム(内容は次のページをご覧ください)

- (1) 2014年度グッドデザイン賞受賞デザインの全紹介
- (2) あらゆる分野を通じて高く評価されたデザイン
「グッドデザイン・ベスト100」の特別展示
- (3) 本年度「グッドデザイン大賞」を決定する来場者投票
- (4) デザイン先進企業・学校・地域などによる特別出展
「デザインコミュニケーション」
- (5) タイ「デザインエクセレンス賞」や「メコンデザインセレクション」受賞作など、アジアの注目デザインを出展



◎本リリースに掲載のロゴマーク・ビジュアルなどのデータをご希望の方は、下記PR事務局へお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先 公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局
電話: 03-6743-3777 info@g-mark.org

報道関係のお問い合わせ先 グッドデザイン賞PR事務局(共同PR株式会社 担当: 宇津木、中里、横山)
電話: 03-3571-5238 FAX: 03-3571-5380

「グッドデザインエキシビション2014」(G展) おもなプログラムの内容

(1) 2014年度グッドデザイン賞受賞デザインの紹介

10月1日(水) 発表予定の本年度の最新グッドデザイン賞を受賞した商品・建築・デザインプロジェクトなどの全点を紹介します(※注)。



(2) 「グッドデザイン・ベスト100」の特別展示

すべての受賞デザインの中で審査委員から特に高い評価を得た100点である「グッドデザイン・ベスト100」をミッドタウン・ホールに特別出展。自動車や大型の家電製品などを現品で出展するほかそれぞれの評価ポイントをわかりやすく示します。



(3) 本年度「グッドデザイン大賞」を決定する来場者投票

「グッドデザイン大賞」の投票コーナーをミッドタウン・ホールに設置。本年度のグッドデザイン賞全受賞作を代表する一点となるグッドデザイン大賞の決定に来場者も参加することができます。
(本年度のグッドデザイン大賞は11月4日に発表予定です)



(4) 「デザインコミュニケーション」

デザインに力を入れて事業を行う各分野の企業とデザイン専門大学・地域が、ミッドタウンのアトリウムやキャノピースクエアに特別出展。多くの人々が集うスペースでそれぞれのデザインの取り組みを魅力的にアピールします。



(5) タイ「デザインエクセレンス賞」受賞作紹介

グッドデザイン賞が事業連携するタイの「デザインエクセレンス賞」を受賞したデザインと、メコン川流域4カ国のすぐれたデザインをセレクトした「メコンデザインセレクション」を出展。めざましい産業の発展と、伝統的なものづくりの技が融合したアジアの注目のデザインを紹介します。



このほかに、東北地方と茨城県のメーカーによる受賞デザインの紹介や、特設ステージでのデザイナーを招いたトークショー、東京ミッドタウン内の各展示エリアをめぐるスタンプラリー、東京ミッドタウンのショップでの受賞商品販売など多彩なプログラムの開催を予定しています。

※注：建築やサイズの大きい製品などの受賞作はパネルでの紹介となります。
上記の各内容は予定につき、今後変更が生じることがあります。
このページに掲載の各写真はすべて過去のイベント開催時のものです。

開催概要

グッドデザインエキシビション2014 (G展) (GOOD DESIGN EXHIBITION 2014)

会期：10月31日(金) - 11月4日(火) 11:00 - 20:00 (最終日18:00終了)

会場：東京ミッドタウン内各所

東京ミッドタウン・ホール(ミッドタウン・イーストB1F) 「グッドデザイン・ベスト100」特別出展

東京ミッドタウン・デザインハブ(ミッドタウン・タワー5F) グッドデザイン賞展示

東京ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4F) グッドデザイン賞展示

アトリウム (B1F)、キャノピースクエア (1F) 「デザインコミュニケーション」出展

入場料：1,000円(税込・5日間共通) 中学生以下は入場無料

なお、一部に入場料が不要の展示エリアがあります。

アクセス：都営地下鉄大江戸線 六本木駅、東京メトロ日比谷線 六本木駅より地下通路で直結

東京メトロ千代田線 乃木坂駅より徒歩8分

主催：公益財団法人日本デザイン振興会

後援：経済産業省、中小企業庁、東京都、日本商工会議所、日本貿易振興機構、国際機関日本アセアンセンター、日本放送協会、日本経済新聞社、読売新聞社

出展内容：日用品や家電、乗用車、情報機器、産業機器、公共機器設備などの工業製品を中心とした2014年度グッドデザイン賞受賞対象のほか、企業や各種団体などによる特別展示・主催者企画展示など

出展者数：約700社(約1,000点) 以上を予定

想定来場者数：約25万人

総合監修：深澤直人(2014年度グッドデザイン賞審査委員長)

会場アートディレクション：谷川じゅんじ(JTQ株式会社)

ビジュアルデザイン：松下計(松下計デザイン室)

グッドデザイン賞公式ウェブサイト：www.g-mark.org

会場イメージ図 (イメージのため実際の会場とは細部が異なります)

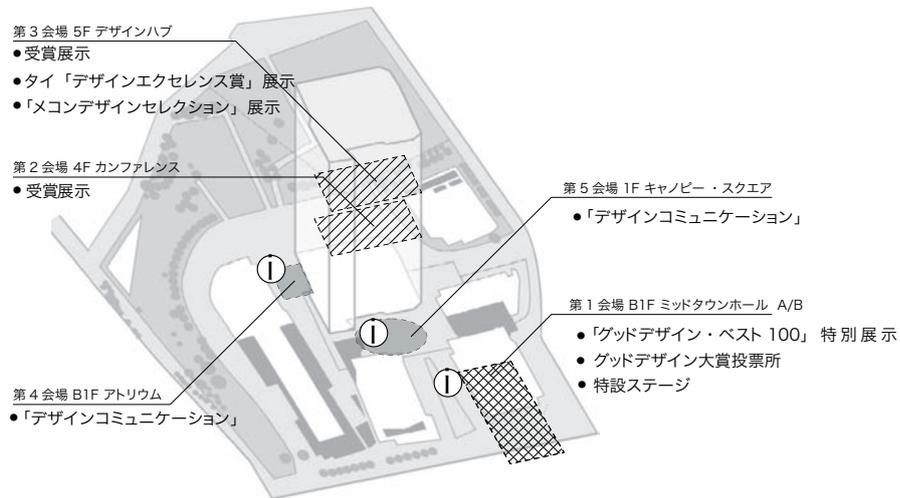


東京ミッドタウン 会場案内図

会場：東京ミッドタウン内各所

東京ミッドタウン・ホール(ミッドタウン・イーストB1F) 「グッドデザイン・ベスト100」特別出展
東京ミッドタウン・デザインハブ(ミッドタウン・タワー5F) グッドデザイン賞展示
東京ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4F) グッドデザイン賞展示
アトリウム (B1F)、キャノピースクエア (1F) 「デザインコミュニケーション」出展

<グッドデザインエキシビション2014 (G展) 会場構成>



グッドデザイン賞受賞展示 
第2・第3会場
・領域別に受賞対象のデザインを展示するエリア。

「デザインコミュニケーション」エリア 
第4・第5会場
・デザインに力を入れた取り組みを展開する企業・学校・地域による展示PRエリア。
来場者と出展者が直接コミュニケーションできるスペース。

① コンシェルジュ
・来場者・出展者向けインフォメーションカウンター

「グッドデザイン・ベスト100」展示 
第1会場
・全受賞対象の中から「グッドデザイン・ベスト100」に選ばれた対象を特別展示するエリア。

その他の企画
・特設ステージ (B1F ミッドタウン・ホール B)
・グッドデザイン大賞候補への投票所 (B1F ミッドタウン・ホール ホワイエ)

東京ミッドタウン館内の関連企画
・スタンプラリー、ショップでの受賞商品展示販売など

同時開催／もうひとつのグッドデザイン賞「ロングライフデザイン賞」の受賞展

ロングライフデザインエキシビション2014 (G展) (LONG LIFE DESIGN EXHIBITION 2014)

長年にわたって人々から親しまれ、支持されているデザインに贈られる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」を受賞したアイテムを渋谷ヒカリエに出展。

会期：10月31日(金) - 11月3日(月/祝) 11:00 - 20:00

会場：渋谷ヒカリエ 8F「8/」ほか

入場無料

アクセス：東急、JR、東京メトロ、京王 渋谷駅より直結

主催：公益財団法人日本デザイン振興会

出展内容：2014年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞受賞商品および歴代の同賞受賞商品

会場アートディレクション・ビジュアルデザイン：D&DEPARTMENT PROJECT

◎「ロングライフデザインエキシビション2014」(G展)については、10月初旬に企画詳細を発表する予定です。

参考情報／東京ミッドタウンの同時開催デザインイベント情報

グッドデザインエキシビション2014 (G展) の期間中、会場となる東京ミッドタウンでは、毎年恒例のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」が開催されるほか、21_21 DESIGN SIGHTでもデザイン展が開催されます。

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2014」

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は「デザインを五感で楽しむ」をマスターコンセプトに、2007年より毎年開催し、昨年は延べ約143万人の来街者を迎えました。デザインに深い関心のある方から、初めてデザインのイベントにお越しになる方まで、幅広い層にご満足いただける多くのイベントが今年も東京ミッドタウンに集結します。今年のテーマは「デザインのスイッチ」。メイン会場となる芝生広場にはクリエイターたちがデザインしたカラフルで様々なデザインのイスが並び『デザインのスイッチをONする』広場に変わります。身近にあるモノやコトが、デザインのチカラをプラスするだけでちょっとワクワクしたり、素敵になったり。いつもの暮らしのなかで、そんなときめきをキャッチする「デザインのスイッチ」は、きっと誰もが持っているはずです。本イベントでは心の刺激となるような、多彩なコンテンツが満載です。

会期：2014年10月17日（金）-11月3日（月/祝）

※イベントにより開催期間は変わります。

場所：東京ミッドタウン内各所

料金：無料

主催：東京ミッドタウン

問い合わせ先：03-3475-3100



「活動のデザイン」展

20世紀後半の情報革命以降、世界の距離はますます短くなり、私たちの生活や日々の意識は大きな変化の時を迎えています。知識や手法が高速で更新される一方、社会の不均衡や倫理、価値観を問い直す機会も増えています。こうした時代に大切なのは、それぞれに考え、動き、確かに伝えること。あるいは地球上の各地で起きていることを少しでも共有しようとする姿勢ではないでしょうか。本展では「活動のデザイン」と題し、手にとることのできるものづくりにあえて限定せず、社会が抱える課題を読み解き、問題を解決しようとする意志や活動そのものに目を向けます。展覧会ディレクターは、日本と世界のデザインの動きに精通したジャーナリストの川上典李子と、ストックホルムを拠点にアートとデザインのキュレーターとして活動を続ける横山いくこ。紹介するのは、世界を俯瞰するクリティカルなアプローチをはじめ、社会との新しい関係を築く提案、現在から未来を見通すリサーチです。

時にポジティブに、時に詩的な彼らの活動は、ものづくりという枠組みを超え今後の社会におけるデザインの役割に多くの気づきをもたらすでしょう。本展を通して、変動する世界におけるデザインの可能性を感じてください。

会期：2014年10月24日（金）-2015年2月1日（日）

会場：21_21 DESIGN SIGHT

料金：1,000円（一般）

主催：21_21 DESIGN SIGHT、公益財団法人 三宅一生デザイン文化財団

問い合わせ先：03-3475-2121

